

# 抗悪性腫瘍薬等レジメン登録用紙 兼 治療計画票

患者番号 \_\_\_\_\_

患者氏名 \_\_\_\_\_ 性別 \_\_\_\_\_

生年月日 \_\_\_\_\_

身長: \_\_\_\_\_ cm 体重: \_\_\_\_\_ kg

体表面積: \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup>

\*レジメンコード: \_\_\_\_\_ \*登録日: \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

申請日: \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

診療科: \_\_\_\_\_ 申請医師: \_\_\_\_\_

レジメン名: \_\_\_\_\_ (大腸)FOLFIRI+Ram(入院)

レジメン推奨グレード: \_\_\_\_\_ A

疾患名: 大腸癌

担当医: \_\_\_\_\_

病期: \_\_\_\_\_

再発・手術不能

レジメン開始予定日: \_\_\_\_\_ 2020年8月1日

レジメン概要[1サイクル(休薬日を含む)のスケジュールを下に図示] 治療期間:( )サイクル(未定の場合は記入しない)

day1		~day14
Ram 8mg/kg		休薬
LEV 200mg/m <sup>2</sup>		
CPT-11 150mg/m <sup>2</sup>		
5-FU(bolus) 400mg/m <sup>2</sup>		
5-FU(div) 2400mg/m <sup>2</sup>		

1サイクル14日

前投薬(薬品名)	投与量	単位 (mg等)	手技・ルート	投与速度 (mL/hr等)	備考 (内服薬の用法等)
アロキシ0.75mg	0.75	mg	点滴静注	30分	
デキサート6.6mg	6.6	mg			
ファモチジン20mg	20	mg			
アプレピタントCap	125	mg	内服		day1 抗がん剤投与1~1.5時間前
アプレピタントCap	80	mg	内服		day2,3 午前中
レスタミン錠	50	mg	内服		day1

Day	投与順序	レジメン内容(薬品名)	基準値		投与量 (mg等)	手技・ルート	投与速度(mL/hr等)	備考 (内服薬の用法等)
			下限値	上限値				
1	経口	アプレピタントCap		125	mg	経口		抗がん剤1~1.5時間前に内服
	経口	レスタミンコーワ錠		50	mg	経口		閉塞隅角緑内障、前立腺肥大症に注意
	1	アロキシ0.75mg デキサート6.6mg ファモチジン20mg		0.75 6.6 20	mg mg mg	点滴静注	30分	
	2	サイラムザ 生理食塩水250mL		8 250	mg/kg mL	点滴静注	60分	投与速度は25mg/分を超えないこと
	3	生理食塩液		50	mL	点滴静注	15分	
	4	レボホリナート 5%ブドウ糖250mL		200 250	mg/m <sup>2</sup> mL	点滴静注	2時間	イリノテカンと同時に投与
	4'	イリノテカン 5%ブドウ糖250mL		150 250	mg/m <sup>2</sup> mL	点滴静注	90分	レボホリナートと同時に投与
	5	フルオロウラシル 5%ブドウ糖50mL		400 50	mg/m <sup>2</sup> mL	点滴静注	2~4分	
1~3	6	フルオロウラシル 5%ブドウ糖100mL		2400 100	mg/m <sup>2</sup> mL	持続静注	46時間	全量100mLに調製 インフューザーポンプ使用
2~3	経口	アプレピタントCap		80	mg	経口		

フィルターについての記載

催吐リスク分類

サイラムザ投与時は蛋白質透過型のフィルター(0.2又は0.22ミクロン)を使用

輸液セット・カテーテルについての記載

中等度

注:用紙が足りない場合は裏面を利用(裏面に記入例あり)

\*黄色の欄は薬剤部にて記入

\*赤枠の欄はレジメン登録時記載不要